

平成23年度第7回役員会議事要旨

日時 平成23年9月14日（水）13:55～14:53
会場 本部管理棟第1会議室
出席者 吉村学長（議長）、吉岡、熊田、西田、後藤各理事
欠席者 町田理事
陪席者 中田、榎本、荏原、佐藤各学長特別補佐
監事 渡部、小林各監事

議事

1. 平成23年度第5回、第6回役員会議議事要旨の確認
第5回役員会及び第6回役員会の各議事要旨が確認された。
2. 審議事項
 - (1) 国際資源学教育研究センター長の選考について
学長から資料により説明があり、水田センター長を再任することの提案があり、了承された。
3. 報告事項
 - (1) 平成23年度年度計画推進経費について
学長から、資料により報告があった。
 - (2) 平成22年度監事監査報告書について
渡部監事及び小林監事から資料により報告があり、11月開催予定の経営協議会においても報告を行う予定である旨の発言があった。
また、学長から次の点について確認があった。
 - ・生協が行っている就職関連業務と大学との連携について（吉岡理事へ）
 - ・留学生200人計画について（榎本学長特別補佐へ）
 - ・女性教員比20%計画について（附属病院長及び工学資源学研究科長へ）
 - ・今回初監査となった東京サテライトについて（吉岡理事へ）
 - ・競争的資金の10%増加計画について（西田理事へ）なお、学長から、
 - ・乳頭ロッジのサービス向上及び赤字解消のために関係者の利用者増を期待したい旨の要望及び、
 - ・旅費システムについて、医学部の参画により利用率が高まったことへの謝辞
 - ・職員の超勤関係の縮減について対策を講じていること。等の発言があった。

(3) 平成23年度監事監査計画書について

渡部監事から、資料により報告があった。

なお、学長から平成23年度の監事監査においては、次の点についても考慮してほしい旨の要望があった。

- ・附属図書館リニューアルオープンを機会にゼロベースで見直しをしてもらいたい（入館者の推移について詳しく分析し、費用対効果の検証を行う等）。
- ・附属学校の定員充足率について、定員配置の見直しをしてもらいたい（概算要求時に文科省から指摘を受けている）。
- ・県教委と附属学校との交流人事について、附属学校にどのような教諭を配置するか、県教委と話し合いをしてもらいたい。（佐藤学長特別補佐へ）

(4) 東日本大震災の被災地病院等への職員（医師）派遣に係る取扱いについて

熊田理事から、資料により被災地病院への医師派遣の取扱いについて9月1日付けで取り決めたものであることの報告があった。

また、附属病院から、今後医師以外への派遣要請及び平成24年4月以降も引き続き派遣の可能性があるとの要望があったことを受けて、その際には取扱いを改正して対応したいとの発言があった。

(5) 月次決算報告書（平成23年6、7月分）について

学長から、資料により報告があった。

4. その他

- 学長から、附属図書館業務の所掌についてその情報を有効に活かし意思疎通を図るなど、役員会及び役員ミーティングと附属図書館長との連携を強化するため、取扱い責任者として吉岡理事（教育・学生担当）を10月1日付で任命したいとの発言があった。
- 次回役員会は、10月12日（水）開催の教育研究評議会終了後に開催することとした。

以上